

平成29年度 八代乳児院 事業報告

1. 事業展開の総括

養育理念と指導方針は不変であり、これを踏まえて入所児の人権を擁護し、個人の尊厳に配慮する。

平成29年度の始まりは、社会福祉法人改革への対応で始まり、評議員会選任・解任委員会を経て評議員の選任、評議員会の設置、新たな理事の選任と慌ただしかったが何とか法令を遵守した体制を整えることができた。

年度初めには一時保護児童を含めると定員以上の在籍であったが、年度終わりには在籍児童が8名となり、平成30年度以降は大変厳しい状況になると思われる。

入所児数は少なくなっているが、所謂手のかかる子ども達の入所が多く、虐待児童や障がい児、低出生体重児の入所やコミュニケーションの取りづらいため保護者が増加しているため、九州圏内の乳児院や児童養護施設を訪問させて頂き職員研修を行った。

3年に1度義務付けられている第三者評価を受審した。前回の受審より評価は上がっていたが、低い判定の項目もあるため少しずつ改善に取り組みたい。

○移動用車両の購入

(病院への通院や外出外泊、行事時に使用するための軽自動車を購入した)

○防犯カメラの設置

(事件事故等何かの時に子ども達や職員を守るため設置)

○八代乳児院ホームページの開設

(八代乳児院の事業内容やショートステイ、トワイライトステイ、病児・病後児保育の実施を地域社会にPRするため開設)

2. 重点課題

平成29年8月2日に新しい社会的養育ビジョンが厚生労働省より発出されたが、具体的な方向性がいまだ示されていないため行動に移すことが出来ていない。

3. 職員配置、勤務体制

職員配置は定数を充たしているが、年度末及び年度途中で退職者があったので、短大新卒者を1名、看護師1名と里親支援専門相談員1名を採用した。

4. 会議等

乳児院内部会議

- | | |
|-------------|-------|
| ①入所児処遇ケース会議 | 随 時 |
| ②職員全体会議 | 月 1 回 |
| ③心理判定会議 | 随 時 |
| ④児童相談所打合せ | 月 1 回 |
| ⑤給食担当者的会議 | 月 1 回 |

職員研修

- | | |
|-----------|-----|
| ①全国研修セミナー | 4 回 |
| ②九州職員研修 | 3 回 |
| ③福岡県乳児員研修 | 3 回 |
| ④熊本県乳児部会 | 3 回 |
| ⑤院内研修 | 2 回 |

※研修内容等により各々 2～3 名参加する。

健康面

職員乳幼児共に例年と同じ

地域との交流理解

熊本地震以来 1 年ぶりに観月会を実施したが、皆さん楽しみにして頂いている様で多くの来会者で賑わい盛会だった。